

***各イベント・学習会は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止の場合があります。**



大杉クラブの皆さんが手入れした花と、中関の大杉。(撮影・中田)

【発行・問合せ】
阿智村役場 協働活動推進課
全村博物館構想事務局
TEL0265-43-2220 FAX43-2351
achi.zenshonhaku@gmail.com

2021年8月20日

7/31 第1回セミのぬけがら調査実施しました!

7月31日、伍和・大鹿地区の百花園にてセミのぬけがら調査を行い、14名が参加しました。

木の根元や葉の裏などにあるぬけがらを集めたところ、30分間で484個見つけました。講師の山田拓氏(高森町)に見分け方を教わり分類した所、4種類が見つかりました。多い順にヒグラシ、アブラゼミ、ニイニイゼミ、ツクツクボウシです。

山田氏は「地道に調査を続けることで重要なデータになる」と話しました。参加者からは「家の庭にもたくさんセミが来るので、さっそく集めてみる」との声がありました。



参加者募集:「第3回 セミのぬけがら調査」

調査日:9月4日(土)9:30~

調査地:阿智村内(セミの発生状況により決定)

参加:無料。小学生以下は保護者同伴。

申込み:全村博事務局へ、8/31(火)までにお申込み下さい。

7/20 染織プロジェクト「葛の葉」で染めました

7月20日に葛の葉を使った草木染めを行いました。今回は炭酸カリウム・クエン酸・焼きミョウバンを使って緑に染まる手法で染めました。緑色は天然染料で染めるのが難しいと言われています。



参加者からは「困りものの葛でこんなにきれいに染まるとは驚き」「次も葛で染めたい」といった声がありました。次回は秋に予定しています。

8/6・7 古いものの体験スタンプラリー開催!

8月6・7日、清内路・清中プラザで昔の道具を子ども達が体験するイベント「古いものの体験スタンプラリー」を開催しました。



参加した子ども達は昔のはかりや洗濯板を使ったり、背板で薪を背負ったりする体験をしました。また、昔の道具に関するクイズにも挑戦しました。

体験コーナーでは地元の人が道具の使い方や昔のことを説明しました。石臼を使って大豆を挽くコーナーでは「昔は子どもの仕事だったんだよ」との説明があり、子ども達は「昔の人って力持ちだなあ、すごいなあ」と感心しながら一生懸命臼を回していました。2日とも参加した子ども達もいて、「昔の話の聞いたり、道具に触れるのがおもしろかった」と話しました。

8/8 聞き書き報告会を開催しました

8月8日、3年目となる聞き書きプロジェクトの報告会を行いました。「聞き書き」は、地域の人から話を聞き、文章にまとめることを通して地域の歴史を受け継ぐ方法の一つです。

今回は5つの聞き書きが報告されました。伍和で生まれ育った80代の姉妹や、清内路で出づくりをしてきた89歳の人など村内の70~80代の話を中心です。

講師の大門正克氏は東京からリモート参加し、コメントしました。



参加者は5つの聞き書きを事前に読み、当日はそれぞれの聞き手が内容を報告、他の参加者が感想を出し合いました。

最後には今後の進め方を話し合いました。聞き書きの魅力を皆に知ってもらおうと、まずは気楽に話を聞ける「聞き書き体験会」を企画して広く参加を呼び掛けることが決まりました。

第24回 熊谷元一写真賞コンクール

「ふれあい」をテーマにした写真、阿智村で撮影した写真を募集しています。皆様のご応募をお待ちしています。



第23回元一写真大賞
「不思議なもしもし」
宮本安紀子

第24回 熊谷元一写真賞コンクール

- 募集内容：テーマ部門「ふれあい」
阿智村内撮影部門
- 応募締切：2021年10月7日（木）到着分まで
- 応募詳細：熊谷元一写真童画館ホームページをご確認ください。
- 賞：元一写真大賞 賞金10万円 ほか



東山道・園原 ビジターセンターはぎ木館

観覧無料

◎ カフェギャラリー ぽっぽアート展「書ではなそう」

喬木村にあるユアサポートぽっぽの皆さんによる書作品展です。



- 期間：2021年9月30日（木）まで
- 時間：午前9時～午後4時30分 * 火曜休館
- ★ 鳴海寿勇 星景写真展「阿智村の星空」は、9月5日（日）まで！

2週間限定のweb写真展

～収穫までに～



今年度、中関の米農家さんと伍和の果樹農家さんにご協力いただき農作業の撮影をさせていただいています。

もうすぐ収穫が始まる果樹農家さんの、これまでの作業をまとめてみました。



花粉つけ（梨）



消毒（梨）

社教研 自然歴史文化分科会

気候変動学習会「SDGsってなに？」

最近よく耳にする「SDGs」とは、何のことでしょうか。ここに暮らす私たちに、どんな関係があるのでしょうか。まずはSDGsの考え方を知ってみませんか。



気候変動学習会「SDGsってなに？」

- 日 時：9月12日（日）9：30～11：30
- 場 所：阿智村中央公民館ホール
- 内 容：SDGsの考え方を知り、身近な課題についてみんなで考えます。
- 参 加：無料
- 申 込：不要
- 託児あり：中央公民館 43-2061へ9/6（月）までにお申込み下さい。

◎ 「こまんば便り」 駒場区集落支援員：塚田

● 9月5日（日） 第3回こまんばマルシェ

9月5日に「第3回こまんばマルシェ」を開催します。地元野菜、焼き菓子、手作り小物、子ども服フリマ、キッチンカーなど18店舗が出店します。こまんばの軒先でも何軒かお店がです。

● 時間：午前10時～午後3時（縁日は10時30分～）

- ・ つばや：焼き菓子、ジャム、手づくり小物 他
- ・ 亀屋：木のおもちや、地元野菜、ジュエリー 他
- ・ 旧銭湯「玉の湯」：レトロ縁日
(懐かしの駄菓子、射的、ヨーヨー釣り)
- ・ 駒場区自治会館：子ども服フリマ、ふるもの市、体験ワークショップ（ネコキツネお面作り、消しゴムはんこバッグ・ハンカチ作り）
- ・ 旧駒場商店街通り：キッチンカー（カレー、スムージー） 他

● 在りし日の駒場商店街

熊谷元一先生が撮影した昔の駒場商店街。当時の賑やかな声が聞こえてきそうな1枚です。「駒場で揃わないものはない」と言われるほど色々な店が並び、たくさんの方が行き交っていた駒場。こまんばマルシェをきっかけに、そんな駒場の賑わいになったらと思っています。



駒場下町 1957（昭和32）年 撮影：熊谷元一 / 2021年現在

* 「第3回こまんばマルシェ」は新型コロナウイルスの感染状況によって中止の場合があります。

阿智村 全村博

#全村博 #だけじゃない阿智



You Tube

※各イベントにおいて、体調の悪い方は参加をご遠慮下さい。マスクの着用など、感染予防にご配慮下さい。